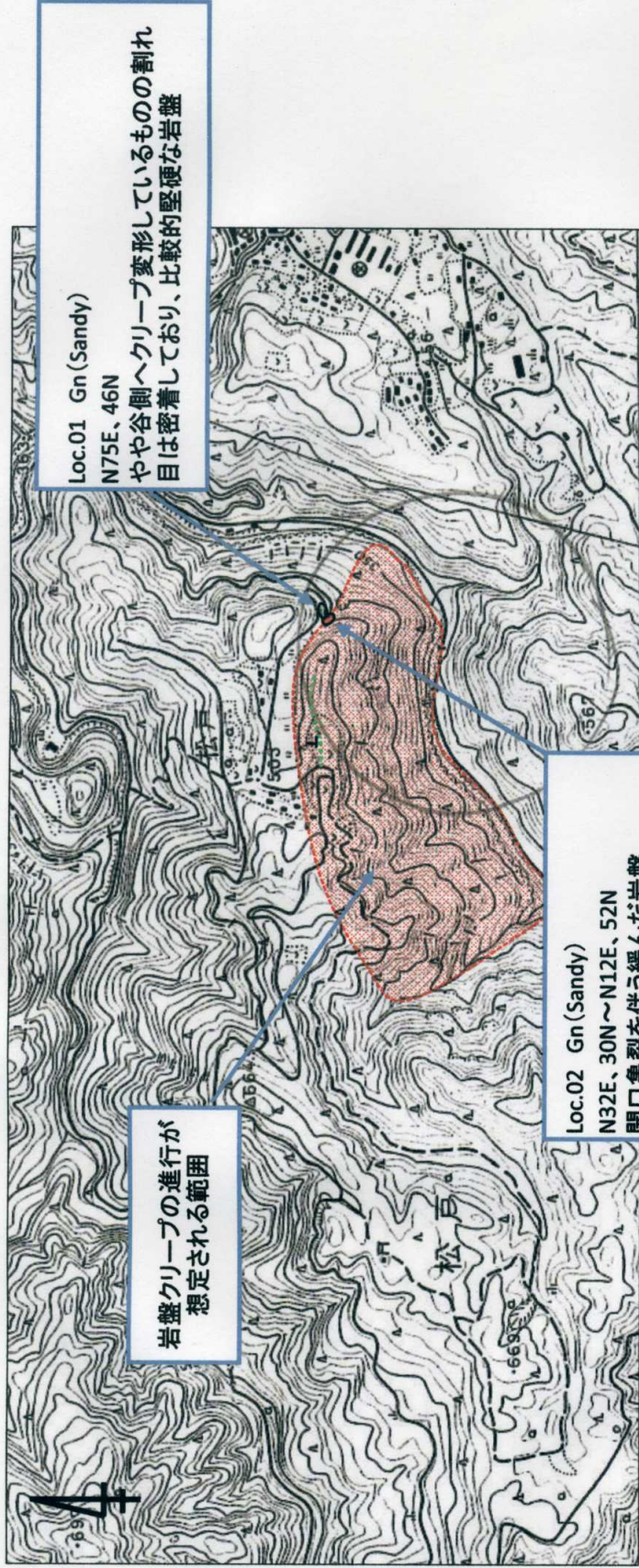
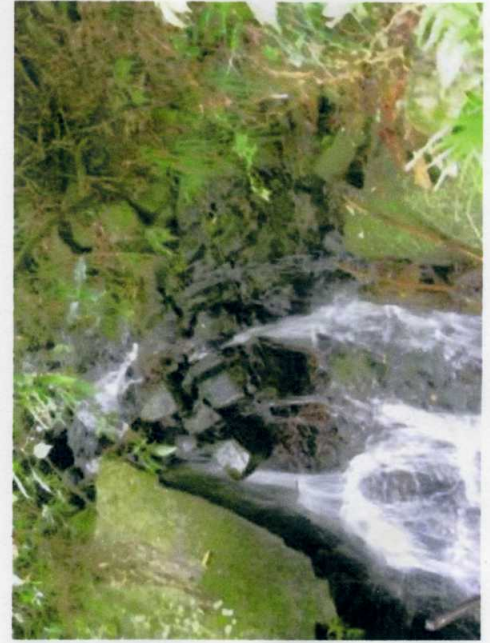


松戸に至る道路沿い

標高約450m地点の道路のヘアピンカーブ付近には、松戸から流下する沢を挟んで両側に砂質片岩が露頭する。向かって沢の右側(東側)には、比較的成層した砂質片岩が分布する(Loc01)のに対して、沢の左側(西側)には、開口亀裂が発達し、岩塊がブロック化して緩みが顕著な砂質片岩(Loc02)が見られる。中央の沢には急傾斜の亀裂を有する硬質岩盤が露頭する。



Loc.02



松戸地区から流下する沢



Loc.01